



参画者募集！

Webサイトから申し込み様式をダウンロードし、ご記入の上、下記の事務局まで送付願います

事務局

宮城県農政部農山漁村なりわい課
交流推進班

〒985-8570 宮城県仙台市青葉区本町3-8-1
TEL 022-211-2866 FAX 022-211-2416
nariwai-ko@pref.miyagi.lg.jp

Webサイト

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nariwai/platformstart.html>
「みやぎ なりわい」で検索、課のトップページから右側関連リンクよりアクセスできます



宮城県
農山漁村交流拡大
プラットフォーム

ご案内

自立した交流ビジネスの展開による 持続可能な農山漁村づくりを目指し 多様な人々との交流の“場”を創出します

農山漁村地域の現状

困っていること

- ・急速な高齢化と人口減少による集落機能の低下
- ・地域が主体となり受け継がれてきた郷土食、伝統や文化を基軸としたなりわいの喪失
- ・家族や地域が主体となって営まれてきた農林水産業の衰退
- ・誇りの空洞化（諦め感）や地域内経済力の伸び悩み

実現したいこと

- ・交流・関係人口の創出と拡大による集落機能の向上
- ・祭りや風習など地域の魅力や宝の再発見とビジネス化による伝統文化等の継承
- ・地域内外の人材との協働による農山漁村地域づくりの展開
- ・「ひと・もの・こと」の好循環による地域内経済力の向上
- ・地域内活力の向上による誇りや自信の回復

農山漁村交流拡大プラットフォームとは

農泊や体験プログラムなどのビジネスを展開したい農林漁業者や団体、さらに県内外の企業や個人とのネットワークを構築するための交流の“場”です

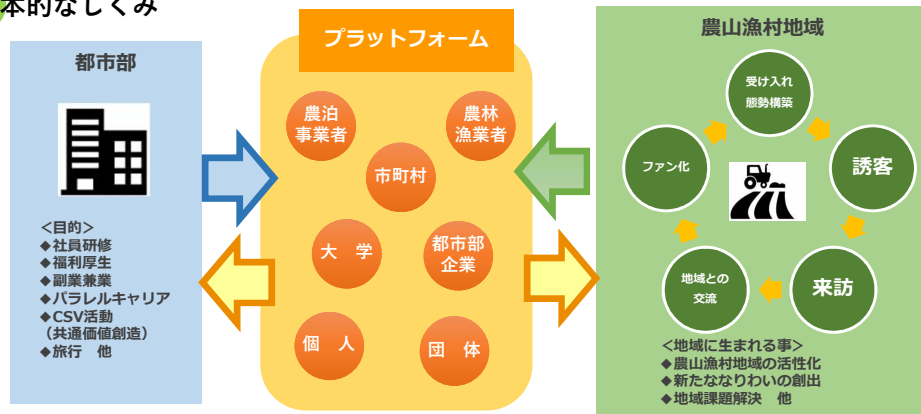
<ニーズ>

今、都市部の若者の間では、田園回帰や移住・定住志向に加え、非日常体験や社会貢献活動への関心が高まっており、田舎に熱視線が注がれています。このような動きをとらえ、都市部からの人の流れを農山漁村地域が適切に受け入れられるような環境や体制を整備し、地域内活力を向上させることが求められています。

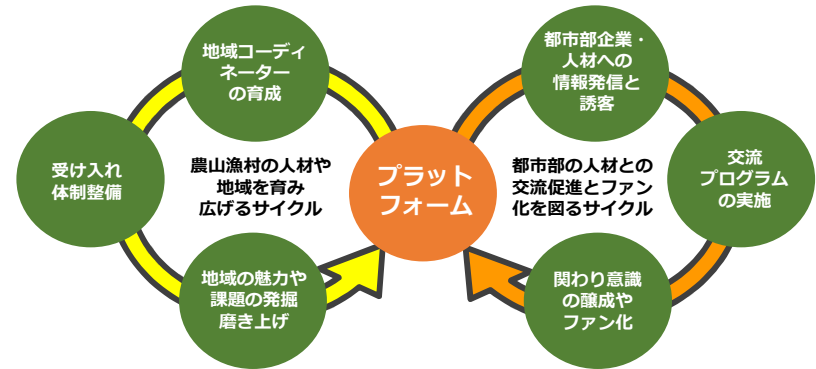
<ねらい>

プラットフォームに様々な人々が集うことにより、県内外との情報共有、参画団体同士の連携や協働による新しいビジネスモデルの創出や人材育成が図られる仕組みを構築することがねらいです。

基本的なしくみ



取組内容 プラットフォームを通じた好循環を実現



交流ビジネスの展開を目的とした
地域コーディネーターの育成



交流ビジネスを展開していくスキルを持つ地域コーディネーター人材を育成

ワークショップを通した
受け入れ体制整備



集落や旧市町単位等でのワークショップを通して、交流・関係人口の創出に向けた取組み機運を醸成

地域の魅力や課題発掘
コンテンツの磨き上げ



農泊や体験コンテンツの資源となりうる地域の魅力や、抱える課題などを地域が主体となって発掘・磨き上げ、コンテンツとしての販売に向けた資料作成等をサポート

都市部企業への情報発信と
人材育成適地としての誘致



都市部企業に向けた体験コンテンツの情報発信を行い、企業研修、福利厚生、CSV、副業兼業支援等、ニーズに応じたマッチングを支援

交流プログラムの実施



地域と都市部の企業や人材との交流が生まれ、継続的な取組となるようなプログラムを実施

地域に対する
関わり意識の醸成、ファン化



体験コンテンツやフィールドワークを通して、企業や人材の内省及び振り返りにより、主体的、継続的に関わり続ける意識を醸成

参画者のメリット

農泊・体験プログラム提供者、農林漁業者、地域づくり関係団体、市町村

- ・これまで認識していなかった地域の魅力や課題の発掘により、地域の活性化を生み出します。
- ・地域内で行うワークショップにより、受け入れ体制の強化を図ることができます。
- ・都市部企業や人材との結びつきにより、関係人口の創出が期待できます。

都市部企業や人材

- ・企業研修を地域と連携し行うことで、地域課題解決を通じた人間力の向上など、人材育成を図ることができます。
- ・これまでにない地域とのつながりにより、新しい事業のアイデアやビジネスチャンスが期待できる他、副業・兼業の場やCSV（共通価値の創造）の機会を創出できます。
- ・福利厚生事業として農山漁村地域に滞在することで、リフレッシュ効果やモチベーションの向上が期待できます。